

(様式6-3)

研修等 報告書

29年 7月 7日

三田市議会議長 平野 菅子 様

私は、研修等報告書を下記のとおり提出します。

会 派 名	日本維新の会	代表者	印
	三田市議会議員団	議員名	多 宮 健 二
参加者氏名	印		
講演会等研修名	自治体財政マスター講座 in 博多		
研修事項	・議員の基本「財政比較分析の仕方」 ・決算審査のアプローチ1 ・決算審査のアプローチ2		
日 時	29年 7月 5日(水) ~ 29年 7月 7日(木)		
場 所	福岡市博多区駅東1丁目16-14 リファレンス駅東ビル		
所 見	別紙添付		
添付資料	・議員の基本「財政比較分析」の仕方・財政状況資料集 ・平成27年度決算カード・決算審査のアプローチ<基礎編> ・決算審査のアプローチ<応用編>		

6 添付書類（講演会内容のパンフレット等）

交付対象議員は会派名、議員名を記入してください。（代表者名、参加者氏名は不要）

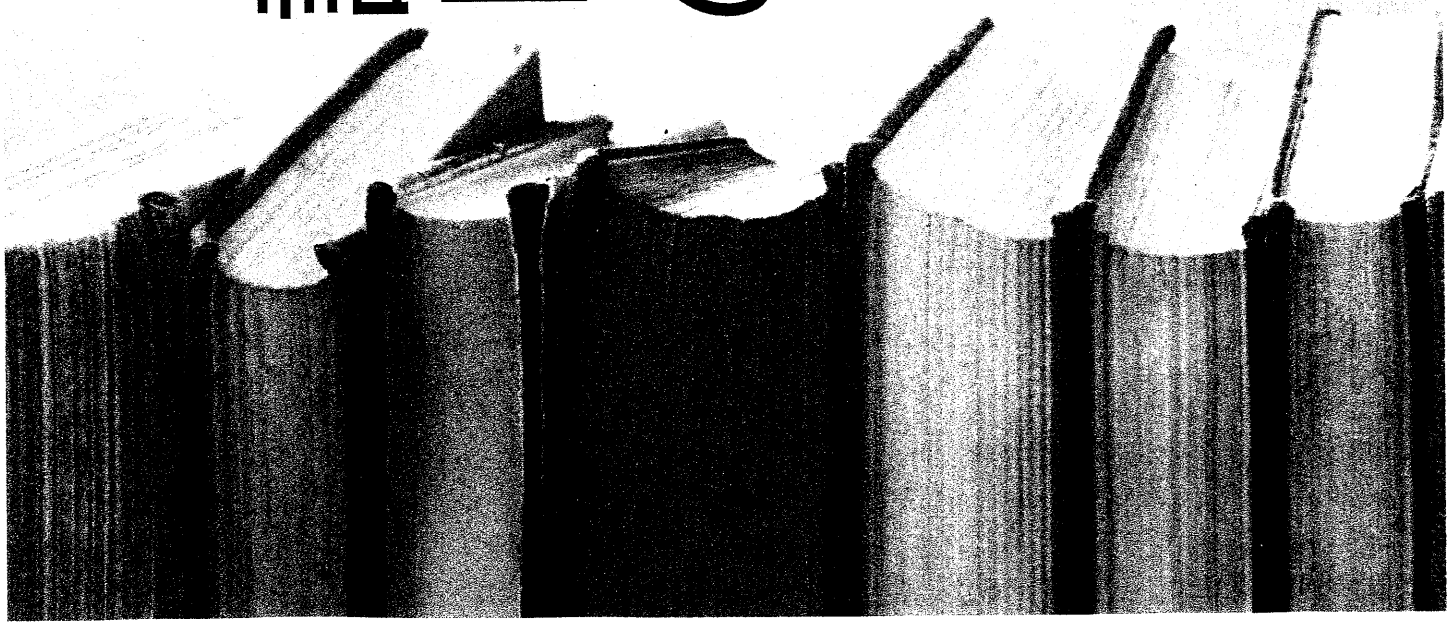
平成 29 年 7 月 7 日 (金)

自治体財政マスター講座 in 博多平成 29 年 7 月 5 日 (水) ～6 日 (木) 研修報告

日本維新の会三田市議会議員団 多 宮 健 二

- ・7月5日(水) 14:00～16:30 議員の基本「財政比較分析」の仕方
- ・7月6日(木) 10:00～12:30 決算審査のアプローチ1
- ・7月6日(木) 14:00～16:30 決算審査のアプローチ2

所見 これまで2回の決算審査を経験してきたが、今回の研修を受講して感じたことは、「もっと早くこの様な研修に参加しておくべきだった」と反省しています。と言いますのは、今回の研修資料である決算カードの存在やその内容の読み取り方などは、書籍などで勉強し知っていましたが、財政状況資料集に関しては、これまで目にしたことはあったのかも知れませんが、私の記憶にはありませんでした。財政資料集には課題に対する所見なども記載されており、三田市職員との課題の共有には非常に有効なものであると考えます。また、今回の講師 川本達志氏は元広島県職員であり、元廿日市市の副市長でもある方で、その経験上からいただいたお話は、これまでの決算審査に臨む、私の姿勢を考え直し、変えざるを得ないものでした。川本講師は「自治体は決算を重視しなければ何も変わらない」、「決算審査において支出した金額のチェックで終わるのではなく、一つ一つの事業の成果について質問しなければ、次の予算につながらない」との考え方です。私自身も、これまで決算よりも予算に重きを置いており、「予算で決まったものを執行しているか、執行できなかった理由は」という程度の姿勢でしたが、確かにその事業の成果を求めていかないことには、何も変わらないし、何も生み出さない。また、職員の意識改革にもつながらないと考えを改めました。このことは私自身、議員としての能力向上が求められますので、今年度の決算審査において新たな姿勢と視点で臨み、三田市政に貢献できるよう精進していきたいと思います。



# 議員の基本 「財政比較分析」 の仕方

自治体経営コンサルタント  
川本達志

2017.7.5 博多

# 決算審査の 下り口一手

《基礎編》

2017.7.6 福岡市

自治体経営コンサルタント

川本達志

# 決算審査の 了り口一手

《《応用編》》  
(質問のポイント)

2017.7.6 福岡市

自治体経営コンサルタント

川本達志